

| | | | |
|-----------|--|-------|-------|
| 講義名 | 発育発達論 | | |
| 科目区分 | 学部専門科目 | | |
| 担当教員 | 三上 聡子 | | |
| 開講期・曜日・時限 | 前期 月曜日 1時限 | | |
| | 2014年度 サービス産業学部 サービスマネジメント学科 / 2014年度 サービス産業学部 観光学科 / 2014年度 総合政策学部 総合政策学科 / 2014年度 商学部 商学科 / 2013年度 サービス産業学部 サービスマネジメント学科 / 2013年度 サービス産業学部 観光学科 / 2013年度 総合政策学部 総合政策学科 / 2013年度 商学部 商学科 / 2012年度 サービス産業学部 サービスマネジメント学科 | | |
| 履修開始年次 | 2年生 | 単位数 | 2 |
| | | 講義コード | 11041 |

主題と概要

発育・発達とは、生涯にわたる心理的および身体的な変容の過程である。本講義では、その過程について知識として得るとともに、選手を育成・指導する際に重要な指針となる発達段階に応じた運動の適時性について学ぶ。また、成人以降の老化と体力や運動能力などの関連を理解するとともに、体力と遺伝的要因や運動の実践の有無など後天的要因との関連についても学習する。

到達目標

本講義では生涯にわたる発達を加齢というプロセスの視点から捉え直し、発育・発達に関してのさらなる理解を深めることを目標とする。

提出課題

授業中に指示する。

評価の基準

- ・ 授業中の評価：出席状況・受講態度など...30%
- ・ 中間期の評価：提出物など.....10%
- ・ 期末期の評価：記述式テスト.....60%

授業実施時間数の1/3以上欠席した者は単位を認定しない。

履修にあたっての注意・助言他

・この科目は、「健康運動実践指導者」養成用科目である。

教科書

・使用しない。

プリント資料及び参考文献

適宜、資料を配布する。

授業計画

- 1 授業のガイダンス、発育・発達の魅力
- 2 発生学 乳児期の発達
- 3 乳幼児期の発育
- 4 乳幼児期の身体機能の発達
- 5 認知の発達
- 6 精神面の発達と発達障害の臨床
- 7 生活習慣の発達 - 睡眠・食事-
- 8 生活習慣の発達 - 排泄・清潔・衣服の着脱-
- 9 運動能力の発達
- 10 骨の発達 歯の発達
- 11 筋の発達
- 12 呼吸循環器系の発達 - 呼吸-
- 13 呼吸循環器系の発達 - 循環器-
- 14 体力に及ぼす先天的要因と後天的要因
- 15 老化と体力、全体のまとめ

予習・復習

予習復習共に特に必要としない。

備考